**台東区立金竜小学校で出前授業を行いました**

台東区立金竜小学校では、平成24年度から毎年継続して出前授業をやらせていただいており、今年も3月9日（木）に5年生2クラス（66名）、3月15日（水）に6年生3クラス（85名）で、出前授業を行いました。

5年生の授業は「社会のしくみ～支え合うってどういうこと？」がテーマです。こちらから語りかけるだけでは子ども達の集中が続かないので、7問のクイズを随所に入れ込み、それを通じて社会保険について学んでもらうという構成です。トランプマンのような扮装をした松澤氏がクイズを出題、グループ対抗戦にしたのでかなり盛り上がりました。アンケートをみると、1番面白かったのはクイズ、次に我々が演じた劇でした。授業に参加した子ども達は将来必ず年金保険料を納付し、社会を支えてくれる大人になることでしょう。

6年生に対しては、「働くこと」をテーマにした授業です。まず5種類の職業の人を登場させ、それぞれの仕事の大変なところを考えてもらいました。続いて、働くとどんないいことがあるのか、人はなぜ働くのか、夢をかなえるために必要なことは何かをグループに分かれて話し合ってもらいました。夢に向かって努力することは自分自身を成長させ、働くことを通じて人は自己を確立し、社会に貢献していく、だから働くことは素晴らしい！と教えました。

なお、金竜小学校の公式HPの「学校日記」のコーナーで両日の授業が紹介されていますので、あわせてご覧いただければ幸いです。

